

シメトリン・ペノキススラム・MCPB 粒剤 バイゴール SM1 キロ粒剤	取扱メーカー： 北興 原体メーカー： 日本化薬、ダウ、日本化薬
成分： シメトリン〔トリアジン系 PRTR・1種〕……………4.5% ペノキススラム〔スルホンアミド系〕……………0.30% MCPB〔フェノキシ酸系〕……………2.4%	性状： 淡褐色細粒 毒性： 普通物 消防法： —

【品目特性】……………

- 幅広い殺草スペクトラムを有するペノキススラムと中期剤では定番の有効成分シメトリンとMCPB エチルを配合した中期除草剤。
- 処理時期が幅広い（移植後15日～ノビエ3.5葉期まで）。
- スルホニルウレア抵抗性雑草及び多年生雑草に有効。
- 有効成分の特性は、参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- ノビエ3.5葉期まで（直播水稲では3葉期まで）に散布する。
- 前処理剤との体系で使用し、雑草の発生状況をよく確認し、時期を失しないように適期に散布する。
- 共通注意事項5、水稲除草剤散布 使用上のポイントを参照。

雑草名	散布適期
ホタルイ ヘラオモダカ	3葉期まで
ウリカワ	3葉期まで（北陸は2葉期まで）
オモダカ	矢尻葉1葉期まで
クログワイ	草丈10cm以下
ミズガヤツリ	3葉期まで （関東・東山・東海及び直播水稲は2葉期まで）
ヒルムシロ	生育期まで （東北、北陸、近畿・中国・四国は発生期まで）
セリ	再生前～再生始期まで
シズイ	草丈20cm以下
アオミドロ・藻類による表層はく離	発生始期

【薬効・薬害等の注意】……………

- 共通注意事項5、水稲除草剤散布 薬効・薬害等の注意を参照。
- 下記のような条件では薬害を生じやすいので使用をさける。特にこれらの悪条件が重なる場合は使用しない。

- 処理後数日以内に梅雨明けになるなど、異常高温が予想される場合。
- 散布時が高温で蒸散が激しい場合。
- 苗が軟弱な場合や活着不良の時、又は極端な深植えの場合。
- 砂質土壌の水田、減水深の大きな水田（減水深2cm/日以上）、透水不良田、天水田、強還元田及び未熟有機物多用田。
- 2cm以下の浅水及び7～8cm以上の深水の場合。
- 整地の不均整な水田

(1)本剤はホルモン作用を持つ除草剤で、処理後低温が続く場合は稲苗の生育抑制などの薬害を生じるおそれがあるので、処理時期の平均気温が15～16℃以下になるような場合には、使用をさける。

(2)本剤はその殺草特性から、いぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これら作物の生育期に隣接田で使用する場合は十分に注意する。

- 直播水稲で使用する場合、稲の根が露出する条件では、薬害を生じるおそれがあるので注意する。

【安全対策上の注意】……………

- 魚類、藻類に影響を及ぼすので、使用时並びに使用後も注意。



【適用と使用法】

作物名	適用雑草名	適用 土壌	使用時期	10 a 当り 使用量	使用 方法	適用地帯	本剤の 使用回数
移植 水稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ（東北） オモダカ クログワイ（北陸, 近畿・ 中国・四国） ヒルムシロ セリ（北陸） シズイ（東北） アオミドロ・藻類による 表層はく離（東北, 北陸, 近畿・中国・四国）	砂壤土 ～埴土	移植後15日 ～ノビエ3.5 葉期 但し, 収穫 60日前まで	1 kg	湛水 散布	全域 （北海道, 九州 を除く）の普通 期及び早期栽培 地帯	1 回 ※
直播 水稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ミズガヤツリ ヒルムシロ	埴土～ 埴土	稲5葉期～ ノビエ3葉期 但し, 収穫 60日前まで			全域	

※シメトリンを含む農薬の総使用回数 : 2回以内
 ※ベノキスラムを含む農薬の総使用回数 : 2回以内
 ※M C P Bを含む農薬の総使用回数 : 2回以内